

近畿管区内交通安全教育コンクールを開催

令和2年2月6日（木）、近畿管区警察学校講堂において、第11回近畿管区内交通安全教育コンクールを開催しました。

このコンクールは、交通安全教育担当者の知識、技能の向上を図ることを目的に、平成22年から実施しているものです。

府県から選出された代表6チーム（警察官、交通ボランティア、大学生、自治体職員など）が「小学校入学前の幼児を対象とした交通安全教育」をテーマに安全教育手法を競い合いました。

競技の結果、最優秀賞に京都府警察チーム、優秀賞に奈良県警察チームがそれぞれ栄冠に輝き、敢闘賞には大阪府警察チームが選ばれました。

【開催状況】



最優秀 京都府警察チーム



優秀 奈良県警察チーム



敢闘賞 大阪府警察チーム

【コンクールを終えて】

今回、審査をお願いしました「幼児教育学」を研究されている大学教授から、

◇ 各チームとも細かい説明を避けるなど、幼児の発達段階の特性をよく理解していた。

◇ 交通安全教育を担当する警察官、幼児教育を学んでいる学生そして、現に児童へのボランティアとして活動している方が参加するなど、実践的で意義があるコンクールであった。

との講評をいただきました。

引き続き、交通事故防止に向けて、年齢層に応じた交通安全教育や各種交通安全対策を進めてまいります。

